

高齢者の排尿障害に関わる 地域連携パス

運用マニュアル

作成：2021/3/31

改訂：2021/6/14



独立行政法人 地域医療機能推進機構

Japan Community Health care Organization : JCHO

金沢病院

Kanazawa Hospital

1. 連携パス対象者

当科外来加療後で病状が安定しており、通院困難等の理由でかかりつけ医での治療継続を希望する患者さまや、入院中に院内排尿ケアチームの介入により排尿状況が改善し、退院後にかかりつけ医や他の医療施設での加療継続、経過観察をお願いする患者さまを想定しています。

2. 排尿管理手帳の使用

①冊子での運用

診療マニュアルとともに「排尿管理手帳」を作成しました。

患者さまのお薬手帳とともに医療機関受診時に携帯いただくよう説明します。

3. 手帳の内容

①プロフィール ②連携情報 ③経過観察表

4. 記入

医療機関受診の際に、患者さまご自身で受診前にご記入いただくか、

受診時に担当医師あるいは看護師とともに排尿状況を確認いただき、一緒にご記入ください。

5. 経過観察表の内容

記入の頻度（評価の時期）としては、それぞれの医療機関で受診間隔が異なると思いますので、4～6か月が望ましいと考えています。

経過表はおおむね3年間記入できます。

経過表の内容は、

- ① 日付（年月日）
- ② 排尿症状（排尿困難、残尿感、排尿痛、血尿、頻尿、尿漏れ）と
その他（自由記載）とします。

有、無あるいは、○、×でチェックしていただきます。

6. 診療

- ①患者さまと経過表の記載内容を確認し確認サインをお願いします。
- ②患者さまからの排尿状況の増悪の訴えがあった場合や経過表での異常が見られた際にはご対応願います。
- ③診療マニュアルもご参照いただき、不足、不明の点があれば、ご遠

慮なく紹介ください。

④経過表以外の症状以外（難治性、慢性の膿尿、PSA 高値、水腎症、その他）でもいつでもご相談ください。